

# Where there's a will, there's a way

～ 意思ある所に道はひらける ～

令和5年度 八日市高等学校  
第3学年 学年通信 No.7  
(2023. 9. 5)  
発行責任者：元持重子

## ◎2学期の学習計画をたてる

夏休みの学習は計画通りにできただろうか。「国語、数学、英語は大体仕上がったので、今後は理科と社会に力を入れていける。」  
「計画通りに仕上げることができなかった。」「がんばったけれど、実力がついたのかどうかわからなくて不安。」いろんな声が聞こえてきます。しかし、君たちの先輩達をみていると、「『実力がついてきた』と実感できるのは冬休み頃」という人が多いようです。あきらめずに頑張り続けよう。

今後の受験勉強で大切なことは「制限時間内に入試問題を解き、きちんと解答を書く練習をする。」ことです。夏休み中もたくさんの方が赤本を借りていましたが、実際に時間を測って問題を解き、答えを書いてみましたか。「過去問をしてみるだけ」の時期は過ぎました。「実際に時間を測って問題を解き、答え合わせをして何割ぐらい正答できたかを知る」時期です。赤本には各入試方式別に合格最低点が載っています。毎回、自分の得点率を確認しましょう。

今学期は具体的にどの大学を受験するのかを考えていかななくてはなりません。その際資料となるのが「過去問が何年分できている、何割ぐらい正答できるのか。」ということと、「模試の判定」です。9月以降の模試は判定希望校の中いわゆる「すべり止め」になりそうな大学も書いてください。「ただ偏差値が低いところを書きさえすればよい。」のではありません。「自分がしたいことができる大学」を探す必要があります。9/7のLHRの時間に9/10の模試の「受験カード」を書く予定ですので、準備をしておいてください。

国公立大が第1希望の人は、二次試験の過去問も解く必要があります。共通テスト対策と二次試験対策、私立大対策と3つのことをする必要がありますので、しっかりとした計画を立てて取り組んでください。

## ◎今後の大まかな流れ

- |     |                   |   |
|-----|-------------------|---|
| 9月  | 9/1 授業開始          | • 授業の予習・復習と並行して夏休みにやり残したことをする。                                      |
|     | 9/10 (ベ駿台共テ模試)    | • できる人は過去問を解き始める。   |
|     | 9/19 (共通テスト願書締切)  | (絶対に遅れてはいけません。)   |
| 10月 | 10/1 (ベ駿台記述模試)    | • 授業の予習・復習と並行して希望校の過去問をできる限りたくさん解く。                                 |
|     | 10/15 (全統記述模試)    | 問題を解く順番まで考えよう。  |
|     | 10/22 (全統共テ模試：外部) | • 共テ+記述でドッキング判定が出るので、国公立出願の重要な資料となる。                                |
| 11月 | 11/3 (ベ駿台共テ模試)    | • 国公立が第1志望の人も受験予定の私立の過去問対策をすること。                                    |
|     | 11/18・19 (全統プレ共テ) | • 2学期に受験した模試と過去問の出来具合によって私立大受験校を決定する。                               |
| 12月 | 11/27～12/1 (期末考査) | • 最後の定期考査である。しっかり取り組んで受験勉強の有効な一部にする。<br>できなければ、受験の合間に追認考査を受けることになる。 |

## ◎その他

- 放課後の自習室(各HR教室(当分の間は冷房あり))が18時まで利用できます。
- 「休み時間、うるさくて勉強に集中できない」という声が上がっています。朝の授業までの1時間、10分の休み時間、昼休み、放課後の2時間。どの時間も貴重です。周りの人の邪魔をしてはいけません。自分にとっても貴重な時間のはずです。
- 高校受験と異なり、大学受験の出願については願書の取り寄せと出願、宿泊の予約、受験まで、各自がすることになります。募集要項を各自が(保護者に任せてはいけません)しっかり読んで漏れのないように準備をしなければなりません。募集要項を読んでわからないことがあれば遠慮なく担任や進路指導の先生に尋ねてください。ただし、共通テストについては学校で指導して各自が願書を書いて、学校から出願をします。詳しい受験手続きはLHRや総合の時間に説明します。

☆2学期は進路に関する大切な連絡がたくさんあります。遅刻や欠席をすることがないようにしましょう。